

神奈川県議会議員



あおやま けいいち
青山 圭一

議会ニュース



マイク1本、旗1本で
街頭にて訴え続けて
25年!!

地方から変える 責任世代が変える



HP



X

県警察 キャッシュレス決済 令和6年度中の導入を視野に取り組む！

2-(4): 運転免許センター等における県警察の
キャッシュレス化の取組について

青山圭一議員質問要旨: キャッシュレス化の時代の流れを受け、県警察においても順次取組がなされていると仄聞している。しかし、二俣川運転免許センターや県内各警察署では、未だに現金で収入証紙を購入する必要があり、キャッシュレス化が進んでいない。東京都、埼玉県では、既にキャッシュレス化の導入がなされており、報道によれば、愛知県でも令和6年4月に導入予定と聞いている。本県では、DXを推進していることもあり、県内の運転免許センターや警察署においてもキャッシュレス化を進め、県民の利便性向上のために取り組むべきと考える。そこで、県警察において運転免許センター等におけるキャッシュレス決済の導入について、スケジュールも含めどのように考えているのか、所見を伺う。



県警察本部長答弁要旨: 運転免許センター等における県警察のキャッシュレス化の取組について答える。県警察における各種申請手数料は、オンライン収納が可能な獵銃等講習会の申請と自動車保管場所証明の申請に係る手数料以外の大半は、収入証紙での収納となっている。収入証紙での収納においては、申請者に民間の収入証紙販売所で手数料額分の収入証紙を購入してもらい、申請書に貼り付けていただいた後に、申請窓口での申請において、職員が申請書に貼付された収入証紙の金額確認を行うという手続きとなっている。現在は、一警察署においてキャッシュレス決済による手数料収納を、昨年12月から運用しているところ。県において、収入証紙制度の廃止が示されているので、年間180万件にも及ぶ運転免許証に係る手数料収納においても、県民の負担を軽減するとともに、利便性の向上を図っていく必要があると認識している。先行してキャッシュレス決済を導入している他県警察を参考に、来年度中の導入も視野に入れて、一刻も早いキャッシュレス決済の実現に向けた取組を進めていく。

神奈川県警察運転免許センター



青山圭一議員（立憲民主党・かながわクラブ）〈分割質問〉

質問の要旨	答弁を求める者
1 豊かな社会の実現に向けた取組について (1) 重度障害者のためのグループホームの確保について (2) 高齢者施設等における安全対策について	知事 福祉子どもみらい局長
2 県政の諸課題について (1) 新かながわランドデザインのプロジェク事業費について (2) 神奈川県民の日を創設することについて (3) 政令市における市街地再開発事業・優良建築物等整備事業について (4) 運転免許センター等における県警察のキャッシュレス化の取組について	政策局長 知事 県土整備局長 警察本部長
3 県民のいのちを守る取組について (1) 感染症や災害対応も見据えた医療人材の確保について (2) 消防団の団員確保と対応力の強化について	知事 くらし安全防災局長